

しらふじ



謹賀新年

松江保護観察所

所長 三宅 清信

新年あけましておめでとうございます。平素は島根県唯一の更生保護施設として地域社会との融和を図りつつ、犯罪や非行をした人の立ち直りに多大なるご尽力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

犯罪や非行をした人の立ち直りには、更生保護施設や保護観察所の関わりだけでなく、地域社会との繋がりが重要です。

しらふじにおかれては、日頃から施設の集会所を町内会の行事に提供されたり、地域の方々によるボランティアや奉仕活



新春を迎えて

更生保護法人しらふじ

理事長 大野 美雄

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。日頃より、更生保護施設「しらふじ」に対し、温かいご指導ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様のお力添えに、深く感謝しております。

おかげをもちまして、「しらふじ」の運営は、保護観察所からの適時適切なご指導のもと、順調に進んでいくところであり、これもひとえに、役員一同、しらふじ友の会、そして松江地区更生保護女性会をはじめとする各団体の皆様の献身的なご尽力のおかげであり、心より感謝申し上げます。

動を受け入れたり、まさに地域に開かれた施設として活動されています。こうした地道な交流や連携が、利用者の社会復帰への思いを強くし、地域の皆様の温かいご理解へと繋がっていることと大変心強く感じております。

保護観察所といたしましても、貴施設や地域の関係機関との連携をより一層強化し、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に努めて参りますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに、貴施設並びに関係各位の皆様のご益々のご発展とご健勝を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



しらふじは収容定員20名で、100パーセント民間の施設です。今年度の実績を振り返りますと、年度当初は高い収容実績を保ちましたが、夏頃からは収容率が下がり、経営的には厳しい状況が続いております。しかしながら、犯罪や非行を犯した人の最後の拠り所である「しらふじ」が担う役割は、今後とも大きいものと考えています。こうした取り組みを一層実りあるものとするためには、地域の皆様のお力というものが欠かせないものであり、皆様方のさらなるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の変わらぬご指導、ご支援を重ねてお願い申し上げます。この一年が、皆様にとって実り多く、健やかで幸せな日々となりませう心よりお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和7年度(4月から12月)における事業状況

利用状況

- しらふじの年間における利用者は、おおむね60人台から70人台で推移しています。
- 令和7年度の前半は利用者が多かったものの、9月以降は減少傾向にあり、一桁台が続いています。

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年11月末
利用者	62人	73人	43人
退所者	53人	59人	35人
延べ人数	4,840人	4,680人	3,069人
平均利用率	66.1%	64.1%	63.3%
平均利用期間	87.1日	73.0日	91.7日

月別の利用率

- 月別の利用率を見ると、4月～6月にかけて60～80%となっています。
- 令和7年度では、4月は80%、5月が88%、6月が84%と利用率が高い状況でしたが、9月に入ってから40%台が続いています。



その他 (令和7年11月末)

- **利用者の種別**
刑務所仮釈放者が33人、更生緊急保護11人です。
- **利用者の年齢別**
50歳代が16人、40歳代が11人であり、70歳代も7人と高齢者の入所も多い状況です。
- **利用者の入所状況**
松江刑務所(15人)、島根あさひ社会復帰促進センター(3人)が多く、広島刑務所、山口刑務所、神戸刑務所など県外の矯正施設からの入所者もいます。
- **特別処遇対象者(精神障がい者、身体障がい者、知的障がい者、高齢者)の入所状況**
高齢者が7人、精神障がい者が4人、知的障がい者が3人となっています。

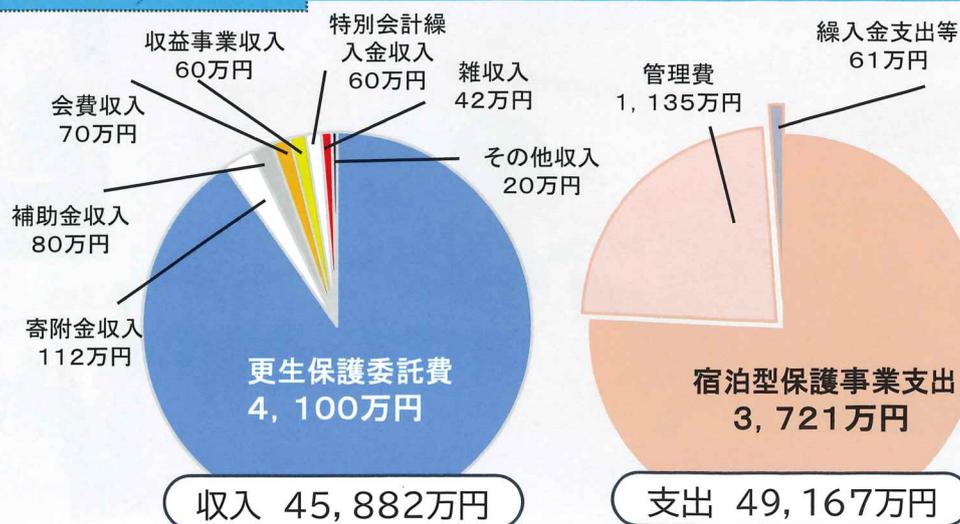
事業収入及び支出の状況(R6年度)

収入

令和6年度の収入総額のうち、更生保護委託費が89%を占めています。

支出

令和6年度の支出の中には、建物等の減価償却費(577万円)が含まれています。



利用者の社会復帰に向けた取り組み

しらふじでは、利用者の社会復帰に向け、社会奉仕活動や地域交流活動を通じ、地域社会での生活に必要な集団体験やその機会を提供しています。

このため、松江地区更生保護女性会の協力をいただき、調理実習やしらふじバザーなどを開催しています。

調理実習の実施（6月）

令和7年6月22日（日）、松江地区更生保護女性会城北支部の皆様に参加いただき、調理実習を実施しました。

前回と同様に「ホットプレートで作る焼きそば」です。料理をほとんどしたことのない利用者もボランティアの皆さんと協力して焼きそばをつくりました。

ホットプレートで麺と野菜、肉を炒めてソースをたっぷりかけて美味しい焼きそばが出来上がりました。そして、焼きそばの味を話のタネに楽しく食べました。

差し入れのスイカも美味しくいただきました。



しらふじバザー（11月）

11月9日（日）しらふじバザーを開催しました。

集会室には、松江地区更生保護女性会や市民の皆様から寄贈していただいたバザーの品がズラリと並び、100円均一の品から高価な品までお買い求めいただきました。

バザーの一角では、利用者が担当して、おもちの販売も行い、巧みな呼び込みもあって、直ぐに無くなるなど盛況でした。

外では、しらふじ名物の「おでん」の販売も行いました。毎年楽しみにしておられる方も多く、売れ行きは上々でした。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、多くの方に来訪していただきありがとうございました。また、利用者も餅やおでんの販売や高齢者の方が買われた品を車まで運ぶなど、地域の方とのふれあいを通じ社会体験を得る機会となりました。



利用者もお餅やおでんの販売をしました。

しらふじにおける食事の提供

更生保護施設では、3食を施設で調理して提供することとなっています。このため、しらふじでは、調理員を雇用し、3食とも施設で調理し、温かくて美味しい食事を提供しています。

健康への意識づけ

バランスのある栄養が摂れていないと、病気になりやすく、不健康となり、安定した生活を営むことが困難となります。

施設での食事は、大きな楽しみであり、心の安定にもつながります。

栄養バランスへの配慮

食事は、栄養のバランス、品目、量を配慮し、週ごとに献立を作成しています。

利用者に「食事」への関心を持たせ、その大切さを学ばせるために献立表を掲示しています。



メニューの例です

	月	火	水	木	金
朝食	パン	ご飯	ご飯	ご飯	パン
	スクランブルエッグ	玉子焼き	目玉焼き	ベーコンエッグ	ハムエッグ
	ウィンナー	ソーセージ	キャベツ	スパゲティ	サラダ
	サラダ	サラダ	煮物	味噌汁	フルーツ
	オニオンスープ	味噌汁	すまし汁		スープ
昼食	ご飯	ご飯	ご飯	ご飯	ご飯
	鶏のから揚げ	ポークステーキ	チキンカツ	エビフライ	鶏の照り焼き
	煮物	ポテトサラダ	マカロニサラダ	サラダ	酢の物
	味噌汁	漬物	味噌汁	玉子焼き	こんにゃく煮
夕食	ご飯	ご飯	ご飯	ご飯	ご飯
	鮭ボイル焼き	すき焼き風煮物	野菜炒め	煮込みハンバーグ	肉じゃが
	茄子おひたし	塩サバ	カボチャ煮	大根の煮物	焼き魚
	ポトフ	味噌汁	味噌汁	味噌汁	サラダ

※ メニューは変わる場合があります

新しい調理員さんです (9月)

調理員が8月末で退職されたことから、新たに調理員を採用しました。

しらふじでは、平日の月曜日から金曜日まで、朝、昼、夕の3食を手作りの温かい料理で提供しています。

食費は朝323円、昼400円、夕500円であり、この限られた食費の中で、肉や野菜など安い食材を入手し、美味しく、ボリュームのある料理を作っていました。

利用者の楽しみは何といっても食事です。料理は、家庭的な味で大変美味しいと好評です。



しらふじを支えていただいている松江地区更生保護女性会の紹介

松江地区更生保護女性会（深貝登志子会長）では、活動の柱の一つとして、しらふじにおける支援を行っていただいています。主な活動としては、七夕会やお月見会をはじめ、コーラージュ作成、カレー支援、奉仕活動などです。

七夕会の開催（7月）

7月27日（日）松江地区更生保護女性会主催による七夕会を開催しました。

利用者には、七夕飾りにつける短冊を事前に配布して、願いごとを書いてもらい、これを当日、笹の葉に飾りつけました。

更生保護女性会の人との茶和会やボランティアによるハーモニカ演奏を聴いたり、懐かしのメロディを一緒に歌ったりして楽しいひと時を過ごしました。



お月見会の開催（10月）

10月13日（月）松江地区更生保護女性会主催によるお月見会を開催しました。月のタペストリーや秋の花で部屋を飾り、手作りのぜんざい、おにぎり、だんごなどを一緒に食べながら交流を図り、お月見の雰囲気を楽しむことができました。

アトラクションでは、安来在住で音楽活動を行っている保護司の方による唱歌などの歌声を聴くなど、心が癒される一日となりました。



カレー作り（毎月）



コーラージュ作成（毎月）



奉仕活動（年6回）



寄付金品 (敬称略)

(四月)

- ◆力ナツ技建工業株式会社(備蓄用食品)
- ◆西 億都(現金)
- ◆更生保護施設等支援協議会(食品)
- ◆松江地区更生保護女性会大庭支部(現金)
- ◆井崎 信正(現金)
- ◆大仁地区更生保護女性会(現金)
- ◆松江地区更生保護女性会生馬支部(野菜)

(五月)

- ◆西 億都(現金)
- ◆更生保護施設等支援協議会(食品)
- ◆黒田西原なごやか会の方(現金)
- ◆合資会社一文字家(米)
- ◆吉野 光徳(野菜、鮮魚)

(六月)

- ◆松江地区更生保護女性会(現金)
- ◆井原 恵(野菜)
- ◆西 億都(現金)
- ◆更生保護施設等支援協議会(食品)
- ◆邑智地区更生保護女性会(お米)
- ◆井崎 信正(現金)
- ◆千葉 哲之(調味料)
- ◆貝印株式会社(カミソリ)
- ◆園山 久美子(現金)
- ◆高木 佳子(日用品)
- ◆松江地区更生保護女性会古江支部(果物)
- ◆吉野 光徳(野菜・鮮魚)
- ◆株式会社サンインマルイ黒田店(食品)

(七月)

- ◆吉野 光徳(野菜)
- ◆松江地区更生保護女性会城西支部(現金)
- ◆西 億都(現金)
- ◆更生保護施設等支援協議会(食品)
- ◆竹田 克己(野菜)
- ◆廣澤 延子(野菜)

(八月)

- ◆合資会社 一文字家(お米)
- ◆西 億都(現金)
- ◆株式会社なかうみの郷(めだか)
- ◆吉野 光徳(野菜)
- ◆富岡 順子(肌着)
- ◆合資会社 一文字家(お米)

(九月)

- ◆西 億都(現金)
- ◆更生保護施設等支援協議会(食品)
- ◆出雲地区保護司会(日用品・食品)
- ◆西尾 聡(衣類)
- ◆東出雲地区更生保護女性会(日用品等)
- ◆千葉 哲之(日用品・食品)
- ◆稲村 幹夫(現金)
- ◆飯石地区更生保護女性会(お米等)

(十月)

- ◆和工業(米)
- ◆曹洞宗島根第二宗務所第十教区寺族会(食品等)
- ◆松江湖城ライオンスクラブ(現金・食品等)
- ◆長安寺崇山会(食品等)
- ◆西 億都(現金)
- ◆全隆寺(食品等)
- ◆福井邦明(米)
- ◆佐々木滋子(バザー用品)
- ◆青木薫代(バザー用品)
- ◆窪田幸正(正福寺)(バザー用品)
- ◆株式会社サンインマルイ黒田店(食品)
- ◆玉湯地区更生保護女性会(愛の募金)
- ◆安栖院(現金)
- ◆竜覚寺(バザー用品)
- ◆松江地区更生保護女性会城北支部(バザー用品)
- ◆加藤桂子(バザー用品)
- ◆宝林寺(星野成人)(バザー用品)
- ◆矢野喜郎(バザー用品)

(十一月)

- ◆深貝登志子(バザー用品)
- ◆松江地区更生保護女性会白潟支部(バザー用品)
- ◆佐川東興(バザー用品)

◆内田光代(バザー用品)

- ◆西 億都(現金)
- ◆邑智地区更生保護女性会川本支部(衣類)
- ◆大野美雄(バザー用品)
- ◆浪花秀明(バザー用品)
- ◆稲田宗(バザー用品)
- ◆合資会社 一文字家(お米)
- ◆浄心寺(バザー用品)
- ◆洞光寺(松江)(バザー用品)
- ◆洞光寺(松江)梅花講(バザー用品)
- ◆土屋千春(バザー用品)
- ◆安来地区保護司会(お米等)
- ◆宗円寺(佐野孝山)(現金)
- ◆松江市健康福祉課(バザー用品)
- ◆あきば(現金)
- ◆邑智地区更生保護女性会邑南支部(食品等)
- ◆邑智地区更生保護女性会川本支部(衣類)
- ◆佐々木滋子(現金)
- ◆曹洞宗島根第二宗務所第三教区(現金)
- ◆平田地区更生保護女性会伊野支部(日用品)
- ◆鹿島地区更生保護女性会(現金・日用品)
- ◆島根地区更生保護女性会(日用品)
- ◆土屋千春(野菜)
- ◆松江地区更生保護女性会城東支部(現金)
- ◆全隆寺(野菜)
- ◆常教寺(現金)
- ◆日蓮宗島根県社会教化事業協会(現金)

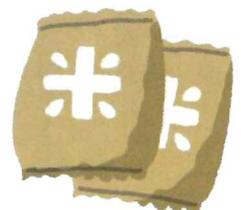
※12月以降の寄付者については、令和8年の広報誌に掲載します。



飯石更生保護女性会の皆様



曹洞宗第2宗務所第10教区寺族会の皆様



しらふじの役員・評議員の紹介



令和7年度しらふじ理事会・評議員会の開催（5月）

令和7年5月28日（水）しらふじ理事会及び評議員会を「むらくも」で開催しました。本年は役員及び評議員の改選期であり、新たに理事12名、監事2名、評議員18名が選任されました。

理事

- ◆ 大野 美雄（再任）
- ◆ 佐々木 滋子（再任）
- ◆ 米山 隆（再任）
- ◆ 深貝 登志子（再任）
- ◆ 山脇 里美（再任）
- ◆ 松原 正（再任）
- ◆ 門脇 正人（再任）
- ◆ 西村 信之（再任）
- ◆ 景山 直観（新任）
- ◆ 秋間 近夫（新任）
- ◆ 吉長 裕教（新任）
- ◆ 深貝 恭悦（新任）

評議員

- ◆ 高木 早苗（再任）
- ◆ 田中 廣（再任）
- ◆ 今岡 克己（再任）
- ◆ 原 雅人（再任）
- ◆ 青木 薫代（再任）
- ◆ 福庭 恒子（再任）
- ◆ 浪花 秀明（再任）
- ◆ 白石 照雄（再任）
- ◆ 太田 哲（再任）
- ◆ 野津 雅史（再任）
- ◆ 加藤 恭浩（再任）
- ◆ 諏訪 美子（再任）
- ◆ 古藤 美紀（再任）
- ◆ 安藤 裕子（再任）
- ◆ 吉野 光徳（新任）
- ◆ 境 司（新任）
- ◆ 久我 卓央（新任）
- ◆ 内田 桂子（新任）

監事

- ◆ 永瀬 公男（再任）
- ◆ 佐々木 幸美（再任）



しらふじの役員（三役）が決定（6月）

令和7年6月26日、しらふじにおいて第3回理事会を開催し、理事長、副理事長、常務理事の三役が選任されました。

- 理事長 大野 美雄（再任）
- 副理事長 佐々木 滋子（再任）
- 副理事長 景山 直観（新任）
- 常務理事 米山 隆（再任）



- ### 表彰

（敬称略）

 - ◆ 叙勲（R6秋）
佐々木 滋子（副理事長）
 - ◆ 法務大臣表彰
高木 早苗（評議員）
 - ◆ 全国保護司連盟理事長表彰
吉長 裕教（理事）
 - ◆ 中国地方更生保護委員会委員
長表彰
浪花 秀明（評議員）
 - ◆ 中国地方保護司連盟会長表彰
今岡 克己（評議員）
 - ◆ 松江保護観察所長表彰
景山 直観（副理事長）
 - ◆ 境 司（評議員）



島根県更生保護事業関係者顕彰式典
（令和7年11月14日 くにびきメッセ）

しらふじ友の会の皆様を紹介します

当会の活動にご賛同され、ご支援・ご協力をいただいている会員・賛助会員の皆様をご紹介します。温かいご支援・ご協力に感謝申し上げます。（令和7年11月末現在）（敬称略）

賛助会員の皆様	普通会员の皆様	特別会員の皆様	法人会員の皆様
野田 律子	宗圓寺	株式会社庭の川島	松江地区保護司会
坂本 光弘	島根県遊技業協同組合	窪田 幸正	カナツ技建工業株式会社
石川 咲子	十楽寺	神光寺(渡部 卓史)	曹洞宗島根県第二宗務所
落合 美恵子	熊澤好弘	田中 信道	洞光寺(松江)
神庭 恭子	(株)昌和ペイント	有限会社高浜印刷	(株) MSTC
西原 倍子	藤原 三葉	井谷 耕造	出雲地区保護司会
株式会社マサコーポレーション	金山 節子	浪花 秀明	株式会社博愛社
後藤 勇	弘長寺	朝山 一玄	松江地区更生保護女性会
糸川 順子	ロイヤルサポート	石川 正伸	曹洞宗島根県第二宗務所第
布志原 進	山崎 清晃	龍雲寺	三教区
藤田 教造	宗淵寺	舟越 憲雄	出雲地区更生保護女性会
細田 淳子	株式会社長岡塗装店	福正寺(青木 壮文)	
坂根 勝	米原 伸夫	松原 紀子	曹洞宗保護司連合会島根県
安田 章夫	大野 志保	平田地区更生保護女会	第二宗務所支部
中路 秀夫	増田 美源	大野 美雄	
黒田西原なごやか会	内藤 昇	吉長 義親	
佐々木 道子	株式会社千茶荘	宗泉寺	
山田 信之	白石 照雄	安栖院	
古藤 美紀	藤島 義信	地福寺	
内藤 昇	野津 イマ子	安来地区保護司会	
廣江 友江	中西 幹	海士地区更生保護女性会	
稲村 幹夫	陶山 和實	野津 雅史	
坂本 光弘	佐藤 良元	青木 薫代	
大野 徹雄	金子 卓雄	江津地区更生保護女性会	
福岡 典子	佐々木 幸美	大仁地区更生保護女性会	
岡 賢治	益田地区更生保護女性会	邑智地区保護司会	
	常榮寺(熊野)護持会	糸賀 太道	
	藤嶋 陽子	善慶寺	
		海士地区更生保護女性会	

しらふじ友の会の会員を募集しています

更生保護法人「しらふじ」は、矯正施設を出所した人たちの中で、身寄りがないなどの理由がある人を一時的に保護し、宿泊や食事の提供をしたり、更生のために必要な指導などの支援を行っています。施設や事業の充実のためには、皆様方の支援が必要となります。趣旨にご賛同していただける団体・企業・個人様のご入会をお待ちしています。

- 賛助会員 2,000円以上
 - 普通会员 5,000円以上
 - 特別会員 10,000円以上
 - 法人会員 20,000円以上
- ※ 詳しいことは、下記までお問合せください。
 松江市奥谷町306-1
 更生保護法人しらふじ 電話0852-21-5383

編集後記

「しらふじ新春号」をお届けします。これまで2回発行していましたが、諸事情により年1回の発行となり、また、部会制が無くなったこともあり、手作りの広報紙となりました。

今回の新春号は、新たな年を迎え。松江保護観察所の所長様と理事長のあいさつを冒頭に掲載したほか、「しらふじ」の事業報告及び役員改選を機に、新体制となった皆様の紹介、しらふじを支えてくださる更生保護女性会の方々の温かい活動を掲載しました。

掲載したいことは色々ありましたが、掲載できなかったものについては、次回、6月に発行予定の広報紙の中で、利用者の方々の生活状況や、補導員の仕事などについて掲載しようと思っております。今後、より充実した紙面をお届けできるよう、努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。